

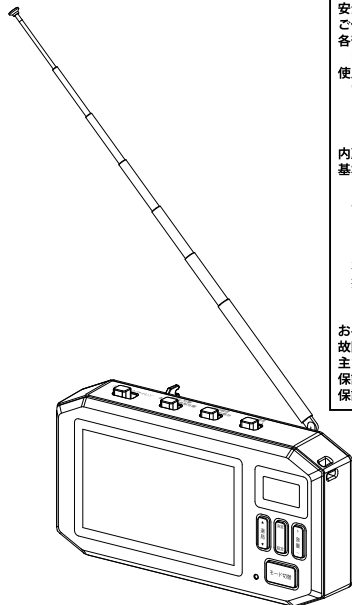
レスQTM TV 手回し防災ワンセグテレビ

手回し防災ワンセグテレビ

型番: CAR-1 / KAR-1 / AAR-1

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保管してください。



も く じ

安全上のご注意	P.2
ご使用になる前に	P.3
各部の名称とはたらき	P.4
同梱物の確認	P.5
使用前の準備	P.6
電源の準備	P.6
家庭用電源で使用する場合	P.6
乾電池で使用する場合	P.6
内蔵蓄電器で使用する場合	P.7
内蔵蓄電器を充電する方法	P.7
基本的な使い方	P.8
ロッドアンテナの使い方	P.8
ハンドルの収納方法	P.8
ワンセグ放送を視聴する	P.8
ラジオ放送を聴く	P.10
LED ライトを使う	P.10
非常用サイレンを鳴らす	P.10
携帯電話（スマートフォン）を充電する	P.10
イヤホンを使う	P.11
自立スタンドを使う	P.11
お手入れの仕方	P.12
故障かな？と思ったら	P.13
主な仕様	P.14
保証とアフターサービスについて	P.15
保証書	裏表紙

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	ⓧは、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、ⓧの中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「ACアダプターをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	海外で使用しない。 本機は日本国内専用です。	 禁止	ろうそくなど、炎の出るものを近くに置かない。 火災の原因になります。	 プラグを抜く	お手入れの際は、安全のためACアダプターをコンセントから抜く。 火災・感電・けがの原因になります。
	浴室やシャワーなどでは使用しない 火災・感電の原因になります。		温度の高いところ、水蒸気の多いところ、湿度が高いところ、直射日光が当たるところ、振動の多いところに設置しない。 火災・感電・故障の原因になります。		
	USBケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)はACアダプターを抜き、使用を中止する。 火災・感電の原因になります。 ACアダプターをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。 修理は販売店またはドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。なお、ACアダプターは修理できません。
	USBケーブルやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		ACアダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む。 火災・感電・発火の原因になります。		
	USBケーブルやACアダプターを、乳幼児の手の届くところに置かない。 ケーブルが誤って首に巻き付いたりして事故の原因になります。	 指示	ACアダプターの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は拭き取る。 ホコリが付着したままACアダプターを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・感電の原因になります。		電池からもれた液が目に入ったときは、こすらずに水で洗い流し、医師の診察を受ける。 失明や目に障害を負う恐れがあります。		
	本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。				
	雷が鳴り始めたら、アンテナ、USBケーブルやACアダプターに触れない。 感電の危険があります。				

注意

禁止 次のようなところでは使わない。 ● ガスコンロなど炎の近く ● 引火性のガスがあるところ ● ホコリの多いところ 変色・変形・火災・感電の原因になります。	禁止 お手入れのときは、住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。	液晶ディスプレイを強く押したり、衝撃を与えない けが故障の原因になります。
禁止 熱のごもりやすい狭い場所、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災や感電の原因になります。	指定以外の電池を使用しない。 電池の破裂や液もれにより、火災・けが故障の原因になります。	指示 液晶ディスプレイが破損して内部の液体が漏れた場合には絶対に触らない。 皮膚の炎症を起こす場合があります。すぐにきれいな水で洗い流してください。口にはいったり、目にはいったり場合はすぐに医師の診察を受けてください。
点灯中のライトを直視しない。 目を傷める恐れがあります。	指示 電池の極性に注意する。 電池を取り付けるとき、電池の+（プラス）と-（マイナス）に注意し、正しく入れてください。電池の破裂や液もれにより、火災・けが故障の原因になります。	音量に注意する。 使用前には音量を最小にするようにし、使用中も音量を大きくしすぎないように注意してください。長時間、耳を刺激する大きな音量で聴き続けることで聴力に悪い影響を与えます。
ACアダプターを抜くときはUSBケーブルを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜く。 感電・ショート・USBケーブルの断線の原因になります。	電池を廃棄するときは、各地方自治体の指示に従って処分する。 電池の破裂や液もれにより、火災・けが環境汚染など思わぬ事故の原因になります。	

ご使用になる前に

使用環境について

結露について

- ・寒いところから急に暖かい場所へ移動させると、内部に水滴が付いたりする結露現象が起こります。
- この状態で使用すると、正しい動作をしないことがあります。このようなときは、電源をオフにしてACアダプターを抜き、十分に乾燥させたのち、電源を入れてください。

乾電池について

乾電池を扱うときは

- ・指定以外の電池は使用しない。
- ・極性表示を間違えないで挿入する。
- ・水や火の中に入れたり、充電・加熱・分解・ショートしない。
- ・液漏れがおきたら使用しない。
- ・電池はもちろん、本体も液がついた状態で使用すると危険なため、直接触れずに拭き取るようにし、販売店にご相談ください。万が一、液が体についてしまった場合は、水で十分に洗い流すようにしてください。
- ・長時間使用しないときは電池を取りはずす。
- ・使いきった電池や、使用推奨期限の過ぎた電池ははずしておく。

ワンセグ放送について

- ワンセグ放送の正式名称は「携帯電話・移動体端末向けの1セグメント部分受信サービス」とい、地上デジタル放送の携帯端末（携帯機器、モバイル端末）向けサービスの愛称です。
- 地上デジタルテレビ放送を13個の帯域（セグメント）に分け、12個を通常のテレビ放送に、残り1個をワンセグ放送用に使用しています。
- そのため、地上デジタル放送と同じところから電波が送出されています。
- ・画面の小さい携帯端末向けの放送サービスのため、画質が粗く感じたり、映像の動きが滑らかでない場合があります。
 - ・放送エリア内でも、地形や構造物などの周辺環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。

FM補完放送について

FM補完放送（ワイドFM）

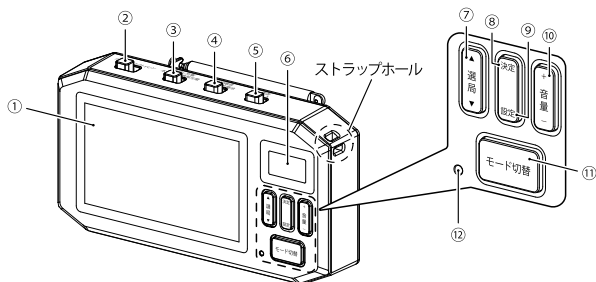
- ・AM放送の放送区域において難聴・災害対策のため、FM放送の周波数（従来の76～99MHz）を用いて、AM放送の補完的な放送をしています。
- 本機はFM補完放送に対応しています。
- ※FM補完放送を実施している放送局、周波数、聴取エリアなどは地域によって異なります。
- 詳しくは各地域の放送局ホームページなどを確認してください。

免責事項について

- お客様、または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 製品の故障・誤動作または不都合により、お客様または第三者が製品利用の機会を失ったために発生した損害等、付随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

各部の名称とはたらき

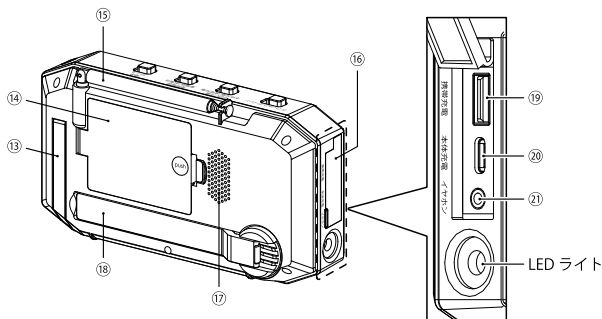
前面



- ① **メイン画面**
テレビ放送/受信アンテナ/各種テレビ情報を表示します。
- ② **ライト/サイレン切替スイッチ**
LEDライト、サイレンのオン・オフを切り替えます。
- ③ **手回し充電スイッチ**
手回し充電時の出力先を切り替えます。
本体充電：本体の内蔵蓄電器に充電します。
携帯充電：電源出力端子に接続された携帯電話(スマートフォン)へ充電します。
- ④ **使用電源切替スイッチ**
内蔵蓄電器と乾電池のどちらを使用するか切り替えます。
- ⑤ **電源スイッチ**
本体の電源をオン・オフします。
- ⑥ **サブ画面**
電池・充電残量/音量/テレビチャンネル/ラジオ周波数などを表示します。
- ⑦ **選局ボタン**
設定メニューの呼び出し・終了に使用します。テレビ放送視聴時に長押しで画面①のオン・オフを切り替えます。
ラジオ放送視聴時に長押しでラジオ放送のプリセットチャンネルを削除します。
- ⑧ **決定ボタン**
各項目の決定に使用します。テレビ放送時にはチャンネルリストを表示します。
長押しでテレビ・ラジオ放送のチャンネルスキャンを開始します。
- ⑨ **設定ボタン**
設定メニューの呼び出し・終了に使用します。テレビ放送視聴時に長押しで画面①のオン・オフを切り替えます。
ラジオ放送視聴時に長押しでラジオ放送のプリセットチャンネルを削除します。
- ⑩ **音量ボタン**
音量の調整に使用します。
設定メニュー表示中に左右のカーソル操作に使用します。
- ⑪ **モード切替ボタン**
視聴する放送(モード)を切り替えます。
ワンセグテレビ → FMラジオ → AMラジオの順番にモードを切り替えます。
- ⑫ **インジケータースタンプ**
手回し充電中に点灯します。

各部の名称とはたらき（つづき）

背面



- ⑬ **自立スタンド**
画面が見やすい角度で固定できます。
- ⑭ **電池ボックス/カバー**
単3形乾電池(市販品)を3本入れます。
- ⑮ **ロッドアンテナ**
ワンセグテレビ放送、FMラジオ放送の視聴時に、受信しやすい方向に調節します。
- ⑯ **端子カバー**
- ⑰ **スピーカー**
テレビ・ラジオ放送の視聴時に音声が出ます。
- ⑱ **手回し充電ハンドル**
内蔵蓄電器に充電するときや携帯電話(スマートフォン)に充電するときに使用します。
- ⑲ **電源出力端子 (USBタイプA)**
携帯電話(スマートフォン)を充電するときに使用します。
- ⑳ **外部電源入力端子 (USBタイプC)**
付属のUSBケーブルとACアダプターを接続して使用します。
- ㉑ **イヤホン端子**
ヘッドホンやイヤホンを接続します。
3.5mmミニプラグに対応しています。音声出力はモノラル音声です。

同梱物の確認

お買い上げ後、同梱物を確認してください。



製品本体



USBケーブル(約1.2m)



ACアダプター



ストラップ



取扱説明書/保証書(本書)

使用前の準備

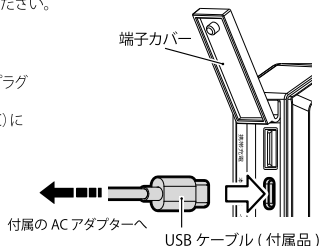
電源の準備

家庭用電源、乾電池または内蔵蓄電器で使用することができます。

必ず電源スイッチを切側にスライドしてから、電源の準備をしてください。

家庭用電源で使用する場合

- ① 付属のACアダプターの差し込み口に付属のUSBケーブルのプラグ(タイプA)を差し込みます。
 - ② 本体側面の端子カバーを開け、電源入力端子(USBタイプC)にUSBケーブルのプラグを差し込みます。
 - ③ ACアダプターを家庭用コンセント(AC100V)に差し込みます。
 - ④ 使用電源切替スイッチを、**乾電池側**にスライドさせます。
- ※ 切り替えスイッチを**蓋電器側**にしていると、ノイズが入る場合があります。

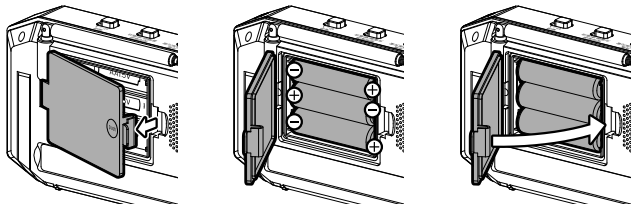


⚠️ご注意

- ACアダプター接続時は家庭用電源が優先で使用され、内蔵蓄電器や乾電池からは給電されません。
- 端子カバーを開けているときは、防水を維持できません。水濡れにご注意ください。

乾電池で使用する場合

- ① 本体裏面の電池ボックスカバーを開けて、市販品の単3形乾電池 3本を入れます。
 - ② 電池ボックスカバーを、「カチッ」と音がするまで確実に閉めます。
 - ③ 本体天面にある使用電源切替スイッチを、**乾電池側**にスライドさせます。
- ※乾電池の消耗を防ぐため、乾電池で使用する場合以外は、乾電池を取り外してください。



⚠️ご注意

- 電池の極性(向き)を正しく入れてください。逆向きに入れると火災の原因となります。
 - 必ず同じ銘柄、同じ種類の乾電池を使用してください。
 - 電池カバーはしっかりカチッと音が鳴るまで閉めてください。閉まり方が不十分だと製品内部に水が入り故障の原因となります。
 - 保管時は、乾電池を取り外して保管してください。
- 乾電池を入れたまま保管すると、液漏れや消耗により、再使用時に乾電池が使用できなくなるおそれがあります。

使用前の準備（つづき）

内蔵蓄電器で使用する場合

本製品の内蔵蓄電器は、災害時などの**緊急用電源**です。

長時間で使用する際は、家庭用電源（ACアダプター）または乾電池の使用をおすすめします。

- ① 手回し充電かACアダプターを接続し、内蔵蓄電器に十分に充電させます。
- ② 本体天面にある使用電源切替スイッチを、**蓄電器側**にスライドさせます。

内蔵蓄電器を充電する方法

手回し充電 満充電の目安：約7分

- ① 本体天面にある手回し充電スイッチを**本体充電側**にスライドさせます。
※ ハンドルの回し感が軽い場合は、「本体充電」側に切り替わっているか確認してください。
正しく「本体充電」側に切り替わっている場合は、ハンドルの回し感が重くなります。
- ② 本体背面にある「手回し充電ハンドル」を起こします。
- ③ ハンドルを握み、**1分間に約120回転**のスピードで、**約7分間**回してください。
左右どちらの方向に回しても充電されます。
※ 回している最中はインジケータランプが青く点灯します。

△ご注意

- ・充電中は必ず電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- ・1分間に120回転のペースを目安に回してください。速く回しすぎると故障の原因となります。
- ・発電量はハンドルを回す速さによって変わります。
回す速度が極端に遅いと、十分に発電されず満充電にならない場合があります。

家庭用電源から充電 満充電の目安：約1時間

- ① 付属のACアダプターの差し込み口に付属のUSBケーブルのプラグ（タイプA）を差し込みます。
- ② 本体側面の端子カバーを開け、電源入力端子（USBタイプC）にUSBケーブルのプラグを差し込みます。
- ③ ACアダプターを家庭用コンセント（AC100V）に差し込みます。

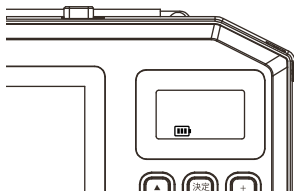
内蔵蓄電器の連続使用時間の目安（満充電・最大音量の1/3の場合）

ワンセグテレビ：約6分	FMラジオ：約20分	AMラジオ：約19分
LEDライト：約40分	サイレン：約12分	

※ 手回し充電時の使用時間の目安になります。ACアダプターで蓄電器への充電を行う際は、上記時間より短くなる場合があります。

充電残量の確認方法

- ・電源スイッチを**入側**にスライドさせます。
- ・サブ画面下部に充電残量が表示されます。
- ※ ACアダプターで給電中は充電残量は表示されません。
ACアダプターで充電する際はUSBケーブルを抜くと充電残量が表示されます。
- ※ 乾電池の残量も同様に表示されます。



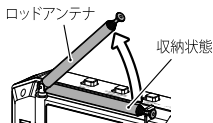
基本的な使い方

ロッドアンテナの使い方

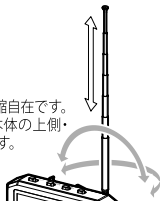
ワンセグテレビ放送とFMラジオ放送をクリアに受信するためにロッドアンテナの調整を行ってください。

- ① 本体背面からロッドアンテナを引き出す。
- ② ロッドアンテナの長さや方向を変えて受信状態が一番良い位置を探す。

※ AMラジオ放送用のアンテナは本体に内蔵されています。
本体自体の向きや角度を変えることによって調整してください。



ロッドアンテナは伸縮自在です。
動かせる範囲は、本体の上側・
後側の各180°です。



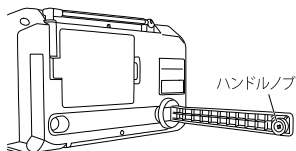
△ご注意

- 本体を移動するときは、ロッドアンテナを縮めて、収納位置へ戻してください。
ロッドアンテナを伸ばしたまま本体を移動すると破損したり、思わぬけがをすることがあります。

ハンドルの収納方法

ハンドルノブの向きを図のようにして収納してください。

向きを間違えると正しく収納できなかったり、ハンドルが故障する原因となります。

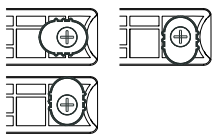


ハンドル収納時のハンドルノブ位置

正しい位置



例:間違った位置



ワンセグテレビ放送を視聴する

ご使用になる前に

- 本製品はワンセグを受信して視聴できます。一部地域や電波環境によっては受信できない場合があります。
- また、放送エリア内でも地形や建造物などの周囲環境、その他の電波状況により受信できない場合があります。
- 電波状況が悪くなると、映像が止まったり音声途切れたりする場合があります。
- ワンセグは携帯端末向けの放送サービスですので、画質が粗く感じたり、映像が滑らかに映らなかったりする場合があります。

本製品は電池の消耗を抑えるため、**テレビ放送の映像を消して「音声のみ」で視聴する機能を搭載しています。**

- ① 本体の電源を入れ、視聴設定を行う。
 1. 電源スイッチを△側側にスライドする。
 2. モード切替ボタンで「**TVモード**」に切り替える。
サブ画面に「TV」と表示されます。
 3. 決定ボタンを長押しする。
自動的にチャンネルスキャンが始まり受信可能なチャンネルがプリセットされます。
- ② チャンネルを選局する。
 1. 選局ボタンでプリセットされたチャンネルを選局できます。

基本的な使い方（つづき）

③ 「音声のみ」モードに切り替える。

1. 視聴中に設定ボタンを**長押し**すると、映像が消えて音声のみになります。
再度設定ボタンを長押しすると映像が表示されます。

△ご注意

- ・車などで移動しながら受信している場合に異なるエリアに入ると受信チャンネルが変わることがあります。
その場合は再度チャンネルスキャンを実行してください。

設定メニュー

- ① テレビ放送視聴中に設定ボタンを押す。設定画面が表示されます。
- ② 音量ボタンで「**設定**」を選び、決定ボタンを押します。
- ③ 選局ボタンで設定したい項目を選び、決定ボタンを押します。

言語切替

音量ボタンで「日本語」「English」を選ぶことができます。

字幕切替

音量ボタンで「字幕オン」「字幕オフ」を選ぶことができます。

音声切替

音量ボタンで「主音声」「主+副音声」「副音声」を選ぶことができます。

工場出荷時設定(初期設定)

この項目を選ぶと「工場出荷時設定に戻しますか?」と表示されます。

実行する場合、決定ボタンを押してください。

中止する場合、設定ボタンを押してください。

製品情報

型番: CAR-1/KAR-1/AAR-1 と製品バージョンが表示されます。

番組表

- ① テレビ放送視聴中に設定ボタンを押すと、設定画面が表示されます。
- ② 音量ボタンで「**番組表**」を選び、決定ボタンを押します。
視聴中の番組情報と番組表が表示されます。
選局ボタンで番組を選択
音量ボタンで番組情報のページ切替
- ③ 設定ボタンを2回押すと、視聴画面に戻ります。

チャンネルスキャン

- ① テレビ放送視聴中に設定ボタンを押すと、設定画面が表示されます。
- ② 音量ボタンで「**チャンネルスキャン**」を選び、決定ボタンを押します。
チャンネルスキャンが始まり、受信したチャンネルをプリセットします。
※ 本体の決定ボタンを長押ししても、チャンネルスキャンを開始できます。

チャンネルリスト

- ① テレビ放送視聴中に決定ボタンを押すと、チャンネルリストが表示されます。
- ② チャンネルリスト表示後に、選局ボタンでチャンネルを選び、決定ボタンを押すと、選択したチャンネルに切り替わります。

基本的な使い方（つづき）

ラジオ放送を聴く

本製品ではFM・AMラジオ放送を聴くことができます。FMラジオはFM補完放送に対応しています。

- ① 本体の電源を入れ、視聴設定を行う。

1. 電源スイッチを**入**側にスライドする。
2. モード切替ボタンで「**FMモード**」か「**AMモード**」に切り替える。
3. 決定ボタンを**長押し**する。

自動選局が始まり、受信可能な放送局がプリセットされます。

- ② プリセットチャンネルを選局する。

1. 選局ボタンでプリセットされたチャンネル（放送局）を選局できます。

- ③ マニュアル選局する。（手で周波数を調節する）

チャンネルがプリセットされている場合

選局ボタンを**長押し**すると連続で周波数が切り替わり続けます。または設定ボタンを押すと止まります。

チャンネルがプリセットされていない場合

選局ボタンを**短押し**すると1ピッチずつ周波数が切り替わります。

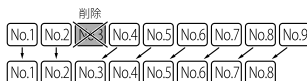
選局ボタンを**長押し**すると連続で周波数が切り替わり続けます。チャンネルを受信すると自動的に止まります。

- ④ プリセットチャンネルを削除する。

1. 削除したいプリセットチャンネルを選局した状態で、設定ボタンを**長押し**する。

※ 削除された番号以降のチャンネルは、自動的に前に詰められます。

例) チャンネル番号No.1～No.9までプリセットされた状態でNo.3を削除した場合



△ご注意

- 自動選局するときには、窓際など電波の良い受信環境で行ってください。
- 放送局が正しく登録されない場合は、場所を移動するか本体・アンテナの向きを調整してから、もう一度決定ボタンを長押しして自動選局をやり直してください。
- プリセットできる放送局は、最大30局です。
- AMラジオの特性上、ACアダプターで給電しているときは雑音が発生する場合があります。

LEDライトを使う

- ① 本体天面のライト/サイレン切替スイッチを**ライト**側にスライドする。

消灯したいときは**オフ**にスライドしてください。

△ご注意

- 点灯しているLEDライトを直接見ないでください。強い光により、目を傷める恐れがあります。

非常用サイレンを鳴らす

- ① 本体天面のライト/サイレン切替スイッチを**サイレン**側にスライドする。

サイレンが鳴り、LEDライトが点灯します。

サイレンを切るときは**オフ**にスライドしてください。

携帯電話(スマートフォン)を充電する

本製品の手回し充電と乾電池によって、携帯電話(スマートフォン)などの外部機器を充電できます。

内蔵蓄電器からは充電できません。

基本的な使い方（つづき）

手回し充電の場合

- ① 本体の電源を切り、本体のスイッチを切り替える。
 1. 電源スイッチを**切側**にスライドする。
 2. 本体天面にある使用電源切替スイッチを、**蓄電器側**にスライドさせます。
 3. 本体天面にある手回し充電スイッチを、**携帯充電側**にスライドさせます。
本体側面の端子カバーを開け、電源出力端子（USBタイプA）に付属のUSBケーブルを差し込みます。
- ② 充電したい機器を接続する。（出力：5V / 0.4A）
- ③ 充電を開始する。
 1. 本体背面にある「手回し充電ハンドル」を起こします。
 2. ハンドルを掴み、**1分間に約120回転**のスピードで、**一定のスピード**で回し続けてください。
 - ※ 回転が速すぎたり、遅すぎたりすると、接続した機器側が正しく充電できない場合があります。
 - ※ 回すことを止めた後はケーブルを抜いてください。携帯電話（スマートフォン）の画面が充電開始と充電停止を繰り返す場合があります。

乾電池で充電する場合

- ① 本体の電源を切り、本体のスイッチを切り替える。
 1. 電源スイッチを**切側**にスライドする。
 2. 本体天面にある使用電源切替スイッチを、**乾電池側**にスライドさせます。
 3. 本体天面にある手回し充電スイッチを、**携帯充電側**にスライドさせます。
本体側面の端子カバーを開け、電源出力端子（USBタイプA）に付属のUSBケーブルを差し込みます。
- ② 充電したい機器を接続する。（出力：5V / 0.4A）

△ご注意

- ・ 充電可能な容量は、使用する乾電池および携帯電話（スマートフォン）の機種や状態によって異なります。

イヤホンを使う

静かな場所で視聴・聴取するときや避難所などで周囲に配慮が必要なときは、市販のΦ3.5mmのステレオミニプラグのイヤホン、またはヘッドホンをお使いください。

- ① 音量ボタンで音量を下げる。
- ② 本体側面の端子カバーを開け、イヤホン端子にお手持ちのイヤホン进行接続します。
- ③ 音量ボタンで聞き取りやすい音量に調整します。

△ご注意

- ・ お手持ちのイヤホンを接続すると、本体のスピーカーからは音が出なくなります。
 - ※ イヤホンは付属しておりません。別途で用意ください。
- ・ モノラル音声出力となります。ステレオイヤホンを接続した場合、左右から同じ音声が届きます。
- ・ 音量を上げすぎないようにご注意ください。
長時間、大音量で聴き続けると、聴力に悪影響を及ぼす恐れがあります。

自立スタンドを使う

本体背面にあるスタンドを立てることで、テーブルの上などで安定して視聴することができます。

- ① 本体背面にある自立スタンドを引き出す。
- ② 安定した場所に設置する。

△ご注意

- ・ 転倒や故障の原因となりますので、必ず**水平で平らな場所**で使用してください。

お手入れの仕方

⚠警告

- 修理技術者以外の人には分解しない。
- お手入れの際は、必ずACアダプターをコンセントから抜く。乾電池をすべて取りはずす。
感電・火災・けがの原因になります。

⚠警告

- ベンジン・シンナーで拭かない。
変色・変形の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがって使用する。
変色・キズの原因になります。
- 本体に水をかけたりしない。
感電・故障の原因になります。

本体のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か台所用洗剤を浸してかたくしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください（樹脂部分は強くこすらないでください。キズの原因となります）。

故障かな？と思ったら

△警告

- ・修理技術者以外の人は分解しない。

次のような場合は、故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前に、もう一度ご確認ください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	乾電池が切れている	新しい乾電池を入れてください
	使用電源切替スイッチが間違っている	使用する電源に合わせてスイッチを切り替えてください
	内蔵蓄電器が切れている	蓄電器を手回し充電するか、ACアダプターで充電してください
	プラグが抜けている	ACアダプターの電源プラグ、USBケーブルの各プラグをしっかりと差し込んでください
ワンセグテレビ放送が映らない	電波状況が悪い	窓際など受信状態の良い場所へ移動してください
ラジオ放送が受信しない	電波状況が悪い	窓際など受信状態の良い場所へ移動してください
		FMラジオの場合、ロッドアンテナを調整してください
AMラジオ放送で雑音が入る	AMラジオの特性上、ACアダプターを使用した場合に雑音が発生します	乾電池もしくは蓄電器で使用してください
手回し充電できない	手回し充電ハンドルを回すスピードが遅い、もしくは速すぎる	1 分間 / 120回 (1秒/2回) のスピードで回してください
内蔵蓄電器でテレビやラジオを視聴していてもすぐに電源が切れる	本製品は、長期保管に強いスーパーキャパシタを使用しています 一般的なりチウムイオン電池と比べ1回の充電で使用できる時間が短いという特性があります	長時間使用される場合は、乾電池もしくはACアダプターを使用してください テレビ視聴時は、設定ボタンの長押しで「音声のみ」モードにすると電池が長持ちします
スピーカーから音が出ない	イヤホン端子にヘッドホンもしくはイヤホンを接続している	ヘッドホンもしくはイヤホンを取り外してください
ワンセグテレビ放送でノイズが入る	ACアダプターで使用している場合は、使用電源を蓄電器にしていると、ノイズが入る場合があります。	ACアダプターで使用している場合は、使用電源切替スイッチを、乾電池側にして使用してください。

長年ご使用の製品はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・ USBケーブルや本体が異常に熱い
- ・ コードを動かすと、通電したり、しなかったりする
- ・ こげ臭い匂いがする。
- ・ その他の異常・故障がある

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください

主な仕様

型番	CAR-1/KAR-1/AAR-1	
液晶ディスプレイ	仕様	4.3型 TFT液晶
	画素数	480 x 272
防水性能	IPX5	
受信性能	ワンセグテレビ	UHF : 13 - 62ch
	ラジオ	FM : 76.0 - 108MHz AM : 522 - 1710kHz
スピーカー	1W	
アンテナ	ワンセグテレビ・FMラジオ : 外部ロッドアンテナ	
	AMラジオ : 内蔵フェライトバーアンテナ	
外部音声出力端子	Φ3.5mm ステレオミニジャック ※ 出力はモノラル音声	
電源入力端子	USBタイプC	
電源出力端子	USBタイプA ※携帯電話(スマートフォン用)	
電源	単3形乾電池 x 3本 (市販品)	
	ACアダプター	
	内蔵蓄電器 (スーパーキャパシタ 2.7V 60F x 2個)	
サイズ	(幅)約175 x (高さ)約95 x (奥行)約45 [mm]	
質量	約368 g	
付属品	ACアダプター、USBケーブル、ストラップ、取扱説明書・保証書(本書)	

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
- 取扱説明書に使用されているイラストと実際の商品は一部異なる場合があります。

各種機能使用時間

	蓄電器 (スーパーキャパシタ)	乾電池
ワンセグテレビ	約6分	約12時間
ワンセグ音声のみ	約10分	約14時間
FMラジオ	約20分	約48時間
AMラジオ	約19分	約46時間
LEDライト	約40分	約80時間
サイレン	約12分	約28時間

※ワンセグ・AM/FMラジオは最大音量の1/3の場合

※乾電池での使用時間は目安になります。

使用するメーカーの電池によって使用時間が異なる場合があります。

※手回し充電時の使用時間の目安になります。ACアダプターで蓄電器への充電を行う際は、上記時間より短くなる場合があります。

保証とアフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の内容をチェックして、問題が解決できるか確認してください。問題が解決しないときは、まずUSBケーブルと電池を抜いて、お買い上げの販売店もしくはドウシシャお客様相談室までご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

有償修理とさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名・型番・お買い上げ日・お買い上げ販売店名
- 故障または異常の内容（出来るだけ詳しくご連絡ください）

修理・ご相談における個人情報の取り扱いについて

株式会社ドウシシャ（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

当社は、お客様の個人情報を、製品のご相談の対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合や、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年間です。

ご購入時のレシートまたは
保証書をお手元にご用意の
上お問い合わせください。

WEB
からの
お問い合わせ

ドウシシャお客様サポート

<https://www.doshisha.co.jp/support/>



ドウシシャのパーツ購入は

ドウシシャマルシェ

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>

お電話から
お問い合わせ

☎0120-104-481

【受付時間】9:00～17:00(祝日以外の月～金曜日)

修理品
発送先

ドウシシャ 千915-0801
福井カスタマーセンター 福井県越前市家久町41-1

※事前の連絡なしに商品を発送された場合には、修理を受け付ける
ことができません。

 株式会社ドウシシャ

<https://www.doshisha.co.jp/>